

# 令和4年10月18日放送

皆さん、こんにちは。

お楽しみの「いきいきニュース」の時間です。市内体育祭特集、2日目です。

今日も、市内体育祭で活躍した選手をゲストにお迎えしての、放送を行います。

楽しんで下さい。

今日の担当は、〇年〇組の〇〇〇〇と、〇年〇組の〇〇〇〇です。

今日も、いきいきと、さわやかに、心を込めて、お届けします。

最後まで、黙って、おいしい給食を食べながら、聞いて下さい。

市内体育祭特集、2回目のゲストには、個人競技で、全体の1位になった、5人に集まっていたいただきました。

まずは、自己紹介をお願いします。

- A ハードル走に出た、5年2組〇〇です
- B 走り幅跳びに出た、5年2組〇〇です
- C ボール投げに出た、5年1組〇〇です。
- D 走り高跳びに出た、6年1組〇〇です。
- E ハードル走に出た、6年1組〇〇です。

最初の質問ですが、この種目の選手に決まった時には、どんなことを考えましたか。

- A 最初は不安でした。でもたくさんの方が選んでくれたので、やってやろうと思いました。
- B あまりやったことがなかったので、たくさん練習しようと思いました。

C 得意な種目なので、1位を取れるかもしれないと思いました。

D 少しでも記録が伸びるようにしたいと思いました。

E 勝てなくても、最後までハードルを飛び越え、走り抜こうと思いました。

運動会が終わってから練習が始まったと聞いていますが、どんな練習をしたんですか。たいへんでしたか？

- A ハードル走では、タイムが近い人と走ります。練習は大変でした。でも、先生や友達が支えてくれたので、やりきれました。
- B 跳ぶときの手の振り方と、踏み切り方を練習しました。大変でした。
- C キャッチボールで体重移動や、ステップの仕方を練習しました。たいへんではありませんでした。
- D 高く跳ぶ練習をしました。
- E 歩数合わせなど、やることはたくさんありましたが、とにかく記録を伸ばすために、アドバイスをもらいながら、そのアドバイスを生かせるように、ひたすらハードルを跳び越えました。

市内体育祭では、他の学校の子もたくさん来て、緊張しませんでしたか。

- A とても緊張しました。スタートラインに立つと、足が震えました。

- B 緊張して、自己ベストが出せませんでした。
- C 少し緊張して、手汗が出てしまいました。
- D みんな強そうで、緊張しました。
- E 緊張しましたが、ハードルを走りきろうという気持ちで1位をとりました。

自分が一位だと分かった時の、気持ちを教えてください。

- A 最初はびっくりしました。でも嬉しかったです。
- B 放送が間違っているのかなと思うくらい、びっくりしました。
- C 1位をとれたので、来年も1位をとろうと思いました。
- D 1位をとれてうれしかったです。
- E 自分が1位を取れたなんて、驚きしかなかったです。

一位になったことで、誰かに声をかけてもらいましたか。

- A 友達やお母さんや、いろんな人に「おめでとう」と言ってもらえました。
- B 友達のお母さんやいろんな人に声をかけてもらいました。
- C 友達とお母さんに声をかけてもらいました。
- D 友達と家の人にほめられました。
- E ○○先生とハイタッチをし、校長先生と握手をしました。

素晴らしい結果になりましたが、普段、体力を高めるためにやっていることがあったら教えてください。

- A 家でゲームをするのではなく、友達と遊ぶようにしています。
- B 習い事でいつもジャンプの練習をしているので、それを生かしました。
- C 休日に野球をやっているので、体力が上がったと思います。
- D 毎日運動をしていました。
- E 基本的に体力を高めることはしていません。走っていたら、体力がつかえました。

最後の質問です。来年は、Aさん、Bさんは、Cさんは、豊岡小学校の最高学年に、Dさん、Eさんは、来年中学生になります。今回の、素晴らしい結果を、来年、どのように生かしたいですか。

- A 来年、どの競技に出ても活躍できるようにがんばります。
- B 何の種目になっても、あきらめないで練習しようと思います。
- C 今年はあまりうまくできなかったのですが、来年はもっとうまくできるようにがんばりたいです。
- D 体力を高めていきたいです。
- E 部活が始まるので、体力を生かして、運動系の部活に入りたいです。

ありがとうございました。今日は、市内体育祭。個人種目で、1位に輝いた、5人の選手に来ていただきました。

皆さん、心の中で、拍手をして下さい。

このあと、1時5分から掃除。

1時5分のチャイムが鳴ったら、音楽が流れるまでしゃべりません。だまって掃除をします。豊小っ子の掃除をしましょう。

それでは、さようなら。 日々いきいきと新しい